

古代の竪穴建物跡を調査しました！（下郷遺跡第35次調査）

令和6年11月11日（月）～12月20日（金）まで、下郷遺跡第35次発掘調査を行いました。



遺構検出状況 1



遺構検出状況 2

下郷遺跡は、深谷市東方地内に所在する遺跡です。過去の調査では、多数の竪穴建物跡や掘立柱建物跡などが確認されています。また、役人が使用したとみられる遺物も出土しており、隣接する幡羅官衙遺跡との強い関係性が示唆されます。

今回は、調査区をA区・B区の2つに分けて実施しました。その結果、竪穴建物跡1軒、土坑4基、ピット1基が検出され、土師器・須恵器片が出土しました。



遺構検出状況 3



遺物出土状況